

新しくなったタスクマネージャーを使う

機能が追加されてより使いやすく

QA 103

デスクトップ向けに用意されているツール類の大半は以前とあまり変わっていない。しかし、「タスクマネージャー」は大きく変わった。

タスクマネージャーの起動は、クイックリンクやタスクバーのコンテキストメニューで行う。アプリビューから起動可能だ(図1)。

標準では、起動中のアプリ名が並ぶシンプルな「簡易表示」になる。アプリを強制終了するだけなら、この画面で選択して「タスクの終了」ボタンを押すだけでよい。また、右クリックや長押しタップでのメニューでほかの操作も選べる(図2)。

簡易表示で左下の「詳細」を押すと「詳細表示」になる。こちらはタブ構成になっており、必要なタブに切り替えて利用する。

「プロセス」タブでは起動中のアプリやバックグラウンドプロセスの動作を確認でき、ここで「タスクの終了」も実行できる(図3)。

「パフォーマンス」タブでは、パソコンのCPUやメモリー、通信などの稼働状況が分かりやすく表示される(図4)。「アプリの履歴」タブでは、ストアアプリの使用履歴が確認できる(図5)。

「スタートアップ」タブは、パソコン起動時に動作するアプリの確認と、有効／無効の変更ができる(図6)。Windows 7 まで「システム構成」の画面などにあった機能だ。

そのほか、「ユーザー」タブで現在、ログインしているユーザーとユーザーごとの利用状況を確認したり、「サービス」タブで起動しているサービスの一覧を確認したりできる。

●タスクマネージャーを起動する

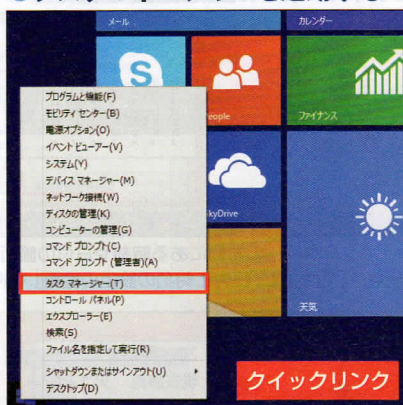


図1 クイックリンクで起動する。タスクバーのコンテキストメニューやアプリビューからの起動も可能

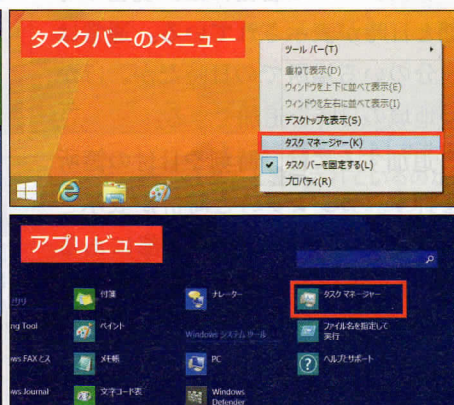


図2 タスクマネージャーが「簡易表示」で起動する。応答しないアプリがあれば選択して「タスクの終了」ボタンを押す。コンテキストメニューでほかの操作も選べる

●「詳細」画面で各種の状態を確認できる

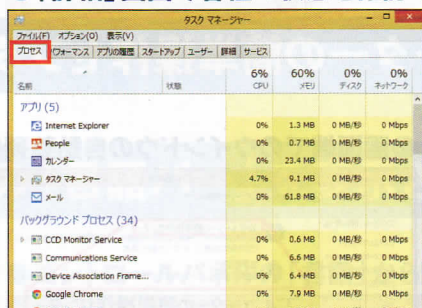


図3 図2で左下の「詳細」を押すとこの画面になる。「プロセス」タブでアプリの動作を確認して終了させてもよい

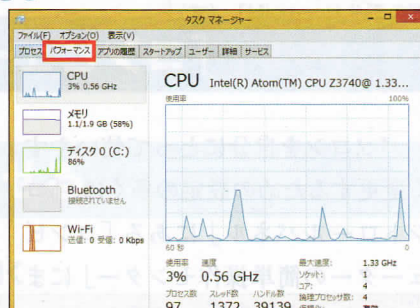


図4 「パフォーマンス」タブでは、CPUやメモリー、通信などの稼働状況が分かりやすく表示される



図5 「アプリの履歴」タブでは、ストアアプリの使用履歴が確認できる

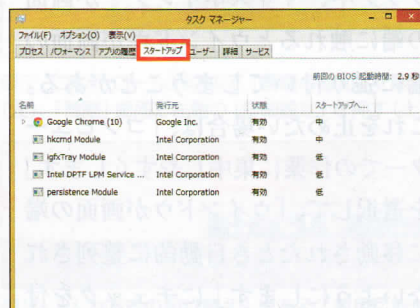


図6 「スタートアップ」タブでは、パソコンの起動時に動作するアプリの確認と、有効化や無効化の変更ができる

ストアアプリの画面でもタスクマネージャー

タスクマネージャーはデスクトップアプリだが、ストアアプリの監視や終了なども行える。ストアアプリを操作しながらタスクマネージャーで挙動を確認するという場面もあるだろう。

設定を変更すれば、スタート画面やストアアプリの画面にも、タスクマネージャーが表示されるようになる。タスクマネージャーを詳細表示に切り替えて、メニューバーを表示させる。このメニューバーの「オプション」を開き、「常に手前に表示」にチェックを付ける(図1)。

これで、スタート画面やストアアプリの画面に切り替えてもタスクマネージャーが表示され続ける(図2)。ストアアプリを操作しながらでも、CPUの使用率やメモリーの変化などを確認することができる。

●「詳細表示」でタスクマネージャーの設定を確認

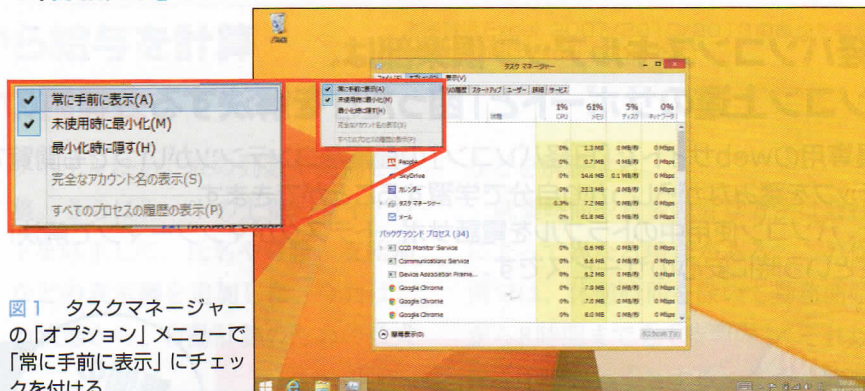


図1 タスクマネージャーの「オプション」メニューで「常に手前に表示」にチェックを付ける

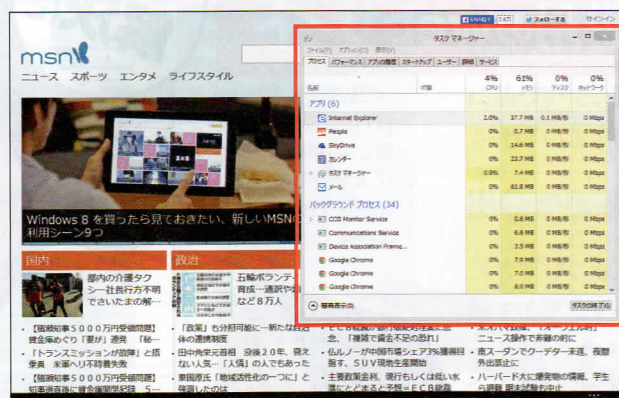


図2 ストアアプリの画面に切り替えてもタスクマネージャーが表示されるので、アプリを操作しながら変化を確認することができる

キーボード操作ならショートカットキーを活用

デスクトップ関連のショートカットキーはWindows 7以前とほぼ同じだが、追加されたものもある。特に、[Windows] キーとの組み合わせが増えた。

ここでは、デスクトップで使える便利なショートカットキーを取り上げた。数個覚えるだけでも、作業効率はアップするはずだ。

なお、[Windows] キーと矢印キーの組み合わせは、「コンピューターの簡単操作センター」で「ウィンドウが画面の端に移動されたとき自動的に整列されないようにします」にチェックが付いていると利用できない。

●デスクトップに関連したショートカットキー一覧

動作	ショートカットキー
ストアアプリ画面からデスクトップへ／デスクトップでウィンドウの表示非表示	[Windows] + [D] キー
クイックリンクの表示	[Windows] + [X] キー
ウィンドウの最大化／最小化	[Windows] + [↑] / [↓] キー
ウィンドウを画面の左半分または右半分に寄せて表示する	[Windows] + [←] / [→] キー
タスクバーにピン留めしたアプリの起動／最小化したウィンドウを戻す	[Windows] + [数字] キー、数字はスタートチップを除いた左端からの順番
ジャンプリストの表示	[Windows] + [Alt] + [数字] キー、数字はスタートチップを除いた左端からの順番
ウィンドウを閉じる	[Alt] + [F4] キー
タスクマネージャーの起動	[Ctrl] + [Shift] + [Esc] キー
通知領域の選択	[Windows] + [B] キーで「△」、続けて [→] キーで左移動
Microsoft IMEのオンとオフ	[半角/全角] キー
Microsoft IMEの専用メニュー	日本語入力オンの状態で [Ctrl] + [F10] キー